

津島市民病院

地域医療センターだより Vol.62

R6年4月

病院理念 『地域とつながり安心・信頼の医療を提供します』

院長ご挨拶

2024年4月1日から神谷前院長の後任として津島市民病院院長を拝命いたしました川井覚でございます。

地域医療を取り巻く環境は厳しく、よりの確な経営判断を求められる中で、院長就任という重責を託されたことに、身の引き締まる思いがしております。

当院は海部医療圏の唯一の二次救急病院で急性期を主とした352床の病院です。急性期病棟は286床、地域包括ケア病棟が48床、緩和ケア病棟が18床です。また、災害拠点病院でもあり、南海トラフ地震のみでなく、風水害による災害にも対応できるよう体制を整え、いざという時のために日ごろから訓練を積んでいます。

津島市の高齢化率は全国平均よりかなり高く、人口自体は減少傾向にありますが、医療を必要とされる方、医療需要は今後もあまり変化がないといわれています。その中で、昨年度の救急車受け入れ台数は3300件ほど、救急車を含む1日平均約25人の当院で治療を必要とする救急患者さんを受け入れています。適切な医療を提供し、元気で社会復帰していただくことを目指しています。また急性期医療が終わってもすぐに帰れない人は地域包括ケア病棟を介して安心して家に帰れることも目指しています。

当院が海部津島地域の急性期・地域医療を支える病院として役割を果たすためには、より親密な病院連携・病診連携を構築する必要があります。今後も病院や診療所の諸先生方との連携をさらに深めていきたいと考えております。諸先生方が地域の患者さんを紹介してくださることをこの場をお借りして感謝申し上げます。

これからも地域の皆様から信頼される病院、地域になくてはならない病院を目指し、職員一丸となって頑張ってまいります。今後も、津島市民病院に対してご支援とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

院長 川井 覚





地域医療センター長ご挨拶

当院は昨年8月より「紹介受診重点医療機関」として愛知県より公表されました。本年2月1日からは紹介状がなく来院された場合は、一部負担金（3割負担等）とは別の「特別の料金（選定療養費 7,700 円）」が原則必要となりました。したがって、今まで以上にかかりつけ医と病院との役割付けが鮮明になっていくものと思われまます。それに伴い開業医の先生からの紹介状が大変重要になってまいります。

ご紹介頂いた患者さんには、受診までの不安な気持ちを長引かせないように、できるだけ早期に受診予約を取っていただけるように努力していきます（消化器内科、循環器内科は現在 2～3 日中に予約可能です）。ご紹介頂いた患者さんの診断、治療状況などは可及的速やかに、また漏れがないようにご連絡いたします。

地域包括ケア病棟へのレスパイト入院、亜急性期患者さんの入院も引き続きお願い申し上げます。

今後ますます病診連携を強めていきたいと思ひます。ご意見、ご要望などありましたら、地域医療センターにご連絡ください。よろしくお願いいたします。

副院長兼地域医療センター長
循環器内科 大野 淳

人事異動（医師）

◆採用（4月1日付）10名
よろしくお願ひします。

外科部長	新宮 優二	整形外科部長	根本 致平
整形外科部長	中川 泰伸	脳神経外科副部長	青山 正寛
内分泌内科医長	山上 綾菜	消化器内科医師	安田 桂
脳神経外科医師	阿藤 文徳	眼科医師	木村 友哉
外科医師	矢野 彦太	内分泌内科医師	和田 悠文

◆退職（3月31日付）6名
大変お世話になりました。ありがとうございました。

診療局長兼消化器外科部長	河合 清貴
眼科副部長兼視能訓練士室長	中村 彩
消化器内科医師	鵜飼 明宏
整形外科医師	等々力 一徳
外科医師	杉浦 孝太
外科医師	青木 優大

《添付資料》「各科医師一覧表 R6. 4」
「脳神経外科 脊椎脊髄外来案内」

津島市民病院 地域医療センター
TEL 0567-28-5151
FAX 0567-28-6653（地域医療センター専用）
<http://www.tsushimacity-hp.jp>

